



Health

梅雨の今こそ熱中症に気をつけて

夏 本番を前に、じつと
とした湿気とともに気
温もぐんぐん上昇する6月で
すが、体が暑さに十分順応で
きていないこの時期から特に
注意したいのが『熱中症』です。
梅雨明け前後をピークに、
誰にでも起こりうる熱中症。
普段からこまめな水分補給を
心がけ、熱中症にならないよ
う気をつけましょう。

◆**脱水の予防は、血管病の
予防にもつながります**

熱中症の始まりは体の水分
不足、つまり脱水です。暑さ
で水分が失われやすい夏季に
は特に意識して、こまめな水
分補給を心がけ、脱水、熱中
症を予防しましょう。
体内の水分が不足すると、
血液の濃縮度も増し、血栓が

作られやすい状態になりま
す。特に高血圧などで動脈硬
化が進行している人では、脳
卒中や心筋梗塞を起こす要因
になる可能性があります。
こうしたことから、日ごと
ろから水分を上手に摂取する
習慣を持ち、脱水を防ぐこと
が大切です。

◆**暑さに負けない体づくり
で夏を乗り切ろう**

脱水や熱中症は屋外だけで
なく屋内にいても起こりま
す。室温が28度を超えないよ
うにエアコンや扇風機を上手
に使い、日ごろから栄養バラ
ンスのよい食事や休息をと
り、暑さに負けない体づくり
をしていくことも、脱水や熱
中症の予防になります。
しっかり対策をして、夏を
元気に乗り切りましょう。

水分の上手な取り方



- ☑ 水分摂取に最適なのは、常温に近い温度の水
- ☑ 水分が失われやすい起床時・運動の前後・入浴の前後・就寝前での補給を忘れずに！
- ☑ 150～200mlを、7～8回にわけてこまめに飲む
- ☑ 1日の目安摂取量は1.5ℓ

Cooking

楽しく、おいしい
簡単料理 ♪ その140



今月のお料理

この時期のおすすめスープ♪ しらたきとささみのスープ

今 回はエネルギーの低
いしらたき、ささみ、
きのこ類を使ったスープのご
紹介です。
4月から職場や生活環境が
変わり、食生活が乱れていま
せんか。食べ過ぎや食生活の
乱れは、肥満や食物繊維の不
足につながります。そんなと
きにはエネルギーの低い食材
や食物繊維の多い食材を使っ
た料理がよいでしょう。
鶏肉の中でも低脂質・高たん
ぱくなささみは、減量の手
助けとしてもおすすめです。

【作り方】

- ① しらたきは熱湯にくぐらせ、食べやすい長さに切る。
- ② きんこの類は食べやすい大きさに切る。
- ③ 鍋にコンソメ、水を入れて煮立てたら、ささみとせん切りしょうがを入れて煮る。ささみを取り出し、細かくさく。(煮汁は捨てない)
- ④ ③の煮汁に、①②を入れて煮立て、塩こしょうで調味する。ささみをもどしてねぎを加えてひと煮したら、火を止める。

【材料（2人分）】

- しらたき … 60g
- ささみ … 10g
- きのこ類（なんでも） … 40g
- 青ねぎ … 少々
- 顆粒コンソメ … 小さじ1
- 水 … 300ml
- 塩こしょう … 少々
- しょうが（せん切り） … 少々

料理作成：きほう食の会



One Point Advice

お好みで春雨にしたり、きのこの量を増やしたりしましょう
エネルギー（1人あたり）：約14kcal
塩分：約1.0g

Calendar

Health June Calendar

6月の健康カレンダー

介護予防事業（対象：65歳以上の方）

日	会場と開催時間
◆ 小さなボールをつかった健康運動教室	
6日	鶴殿地域交流センター（午前10時～11時）
13日	上地多目的集会施設（午前10時～11時）
19日	成川生活改善センター（午前10時～11時）
20日	平尾井高齢者生産活動センター（午前10時～11時）
27日	井田公民館（午前10時～11時）

◆ 健康長寿ヨガ

7・14・21・28日 鶴殿福祉センター（午前10時45分～11時45分）

◆ 貯筋運動（腹筋と下肢筋力をつけるための運動）

7・14・21・28日 保健センター（午後0時30分～2時30分）
10・24日 大里多目的集会施設（午前9時～11時）

※要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。

子どもとお母さん（会場 紀宝町保健センター）

日	内容と開催時間
11日	7・8か月離乳食教室（午前10時～11時30分）
25日	すくすく育児相談（午前9時30分～11時30分）

※要予約：詳しくは、役場みらい健康課（☎33-0355）まで。

6月の休日救急当直医

日	病院名	内科・外科
2日	湊口医院	内科
9日	米良クリニック	外科
16日	熊野路クリニック	内科
23日	谷地内科	内科
30日	味八木胃腸科	外科
日・祝	紀南医師会 応急診療所	内科

※変更する場合がありますので、確認のうえ受診してください。
※診療科目が異なる場合は、三重県救急医療情報センターコールセンター（☎059-229-1199）にご相談ください。

Dentistry

竹田歯科衛生士の歯の健康ひとロメモ その160

今月のテーマ

呼吸の改善に「あいうべ体操」



呼吸は口が渴くだけで
なく、外気をそのまま
取り込むため、異物やウイル
スが直接侵入し、風邪やイン
フルエンザなどの感染症にか
かりやすくなります。鼻呼吸
をするだけで、のどや肺に
とって刺激の少ない空気に
変わるため、できるだけ鼻呼
吸をするようにしましょう。
呼吸の改善に「あいうべ
操」を取り入れてみましょう。
この体操は、口輪筋と舌筋
を鍛える簡単な運動で、1日
30回を目安に行うことで自然
と鼻呼吸になるほか、イビキ
や誤嚥の予防にもなります。

歯を大切に
しましょうね♪



竹田 仁香 歯科衛生士